

心ゆたかに

人権問題啓発誌

第29号

—部落差別をはじめあらゆる差別をなくするために—

2018年(平成30年)8月1日 米子市総合政策部人権政策課 TEL (0859) 23-5415

人権問題市民意識調査の結果が出ました

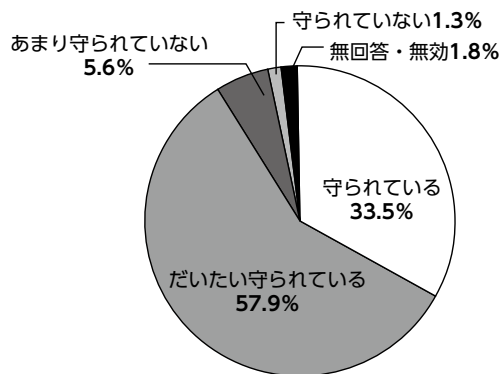
米子市では昨年9月に、①人権全般 ②同和問題 ③外国人の人権 ④障がい者の人権 ⑤男女共同参画に関する人権 ⑥子どもの人権 ⑦高齢者の人権 ⑧病気にかかわる人の人権 ⑨犯罪被害者等の人権 ⑩性的マイノリティ(少数派)の人権 ⑪生活困難者の人権 ⑫刑を終えて出所した人等の人権 ⑬情報に関する人権 ⑭北朝鮮による拉致被害者等の人権 の14項目について、人権問題市民意識調査を実施しました。

今号では、紙面の都合上、調査結果の一部をお知らせします。

※調査結果の詳細については、米子市人権情報センター、お近くの公民館、市のホームページでご確認いただけます。

(米子市ホームページ) <http://www.city.yonago.lg.jp/secure/29359/ishikityousa.pdf>

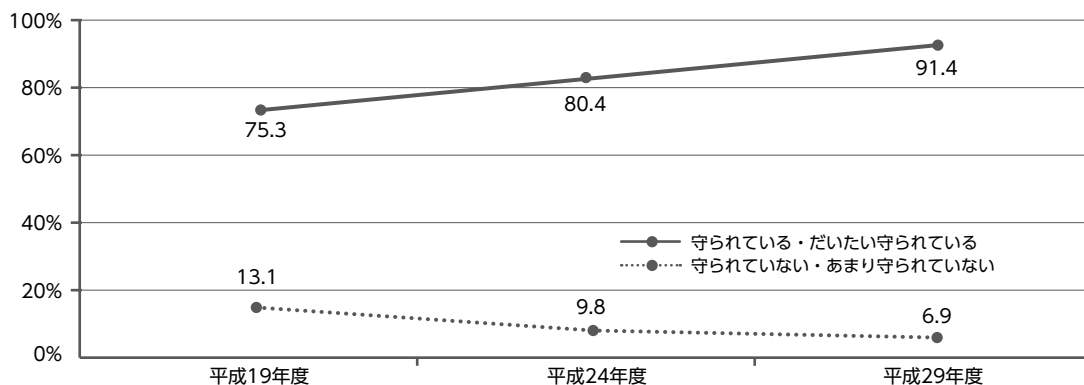
あなたの人権は守られていると思いますか？



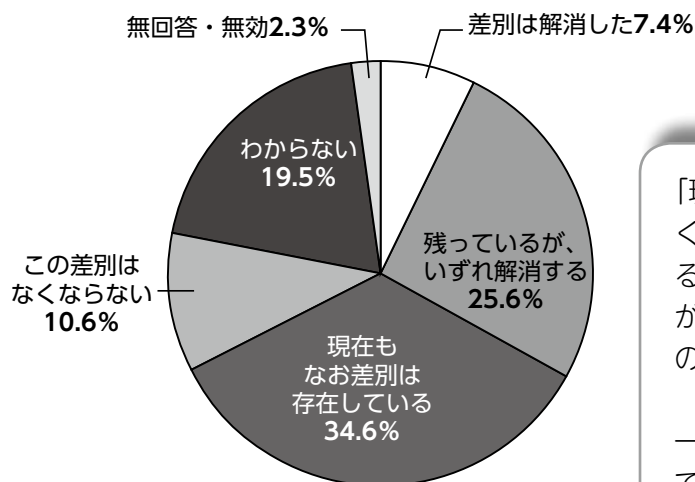
「守られている」または「だいたい守られている」と回答した人は **91.4%** でした。
一方、「守られていない」または「あまり守られていない」と回答した人は **6.9%** でした。



過去の調査結果と比較すると・・・



現在、同和地区の人に対する差別は解消したと思いますか？

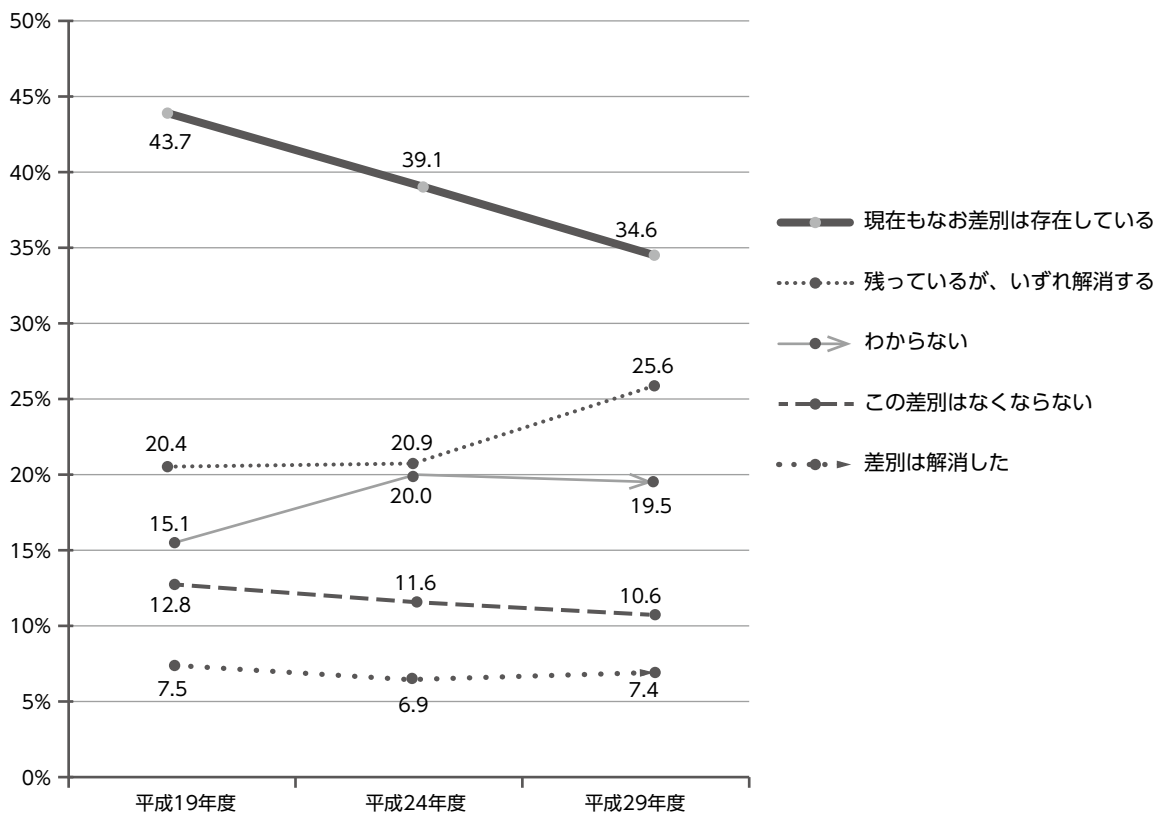


「現在もなお差別は存在している」が最も多く **34.6%**、「残っているが、いずれ解消する」が **25.6%**、「この差別はなくなる」が **10.6%** あり、あわせて**7割以上**が差別の存在を認めています。

一方、「差別は解消した」は **7.4%** で、「残っているが、いずれ解消する」とあわせても、解消する(した)と考える人は**3割程度**にとどまりました。

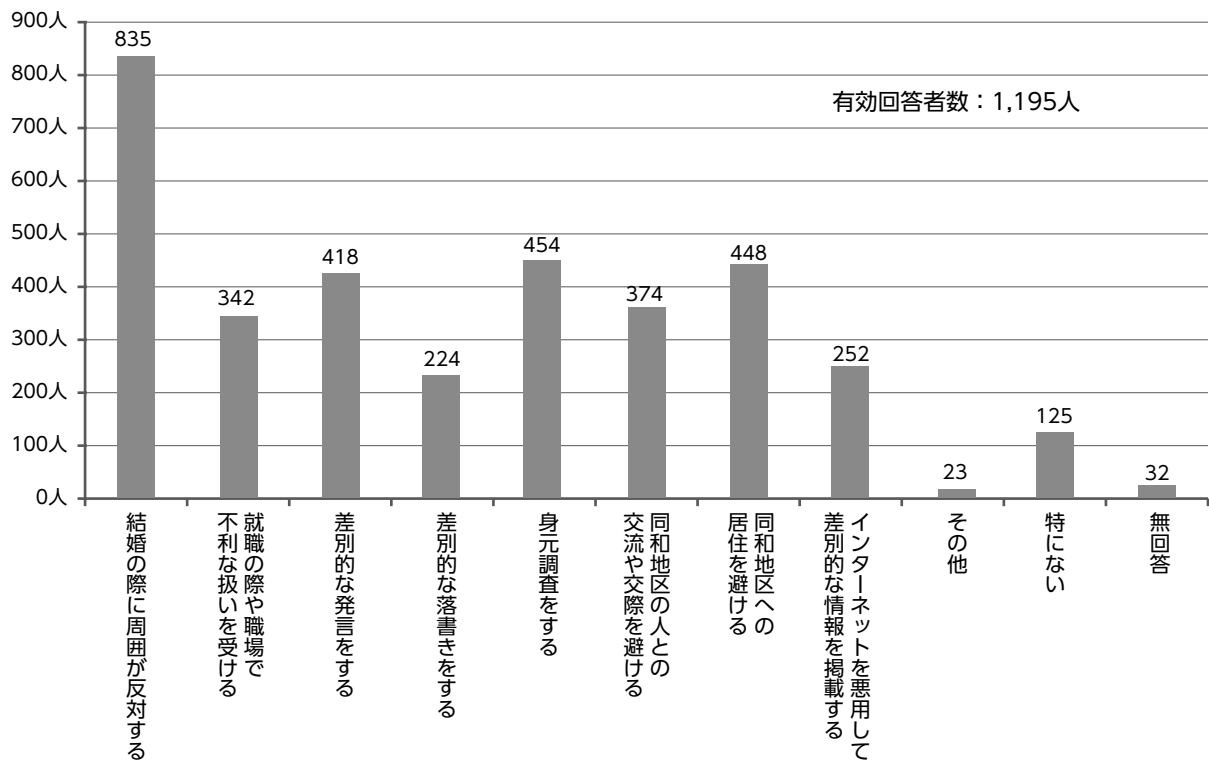
その他、「わからない」とする回答が**19.5%** ありました。

過去の調査結果と比較すると・・・

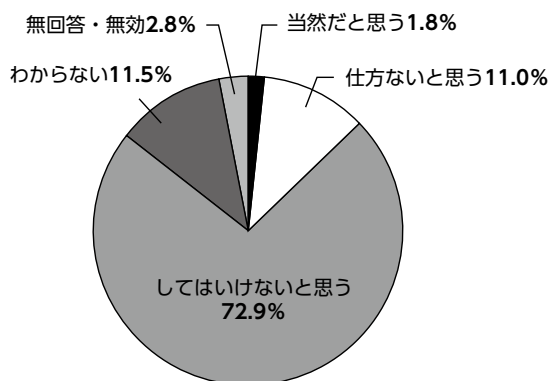


* 「残っているが、いずれ解消する」を除いては、ほぼ横ばいもしくは減少傾向にあります。

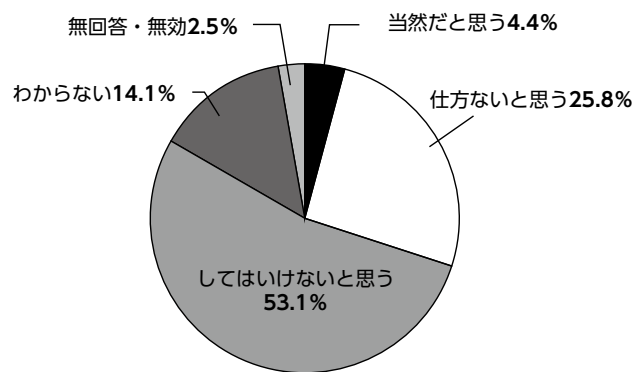
同和問題に関して、人権上、どのようなことが問題だと思えますか？



同和地区との関わりの有無を調査することについて



企業が社員を採用するとき



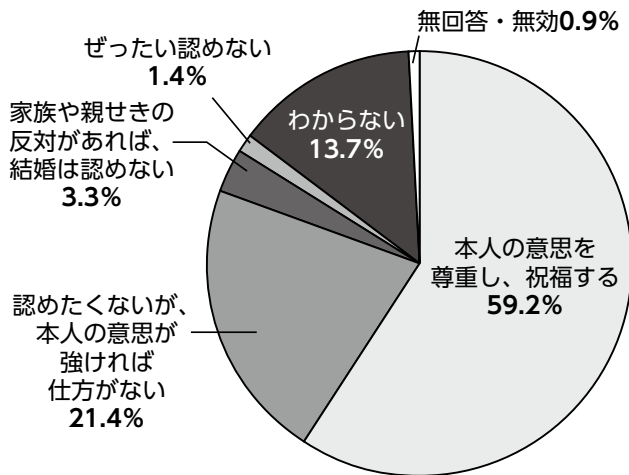
結婚するとき

同和問題に関する人権上の問題は、「結婚の際に周囲が反対する」が最も多く、**7割**近い人が問題意識を持っていることがわかります。ほかにも、身元調査、居住、就職などに関して、高い問題意識がうかがえます。

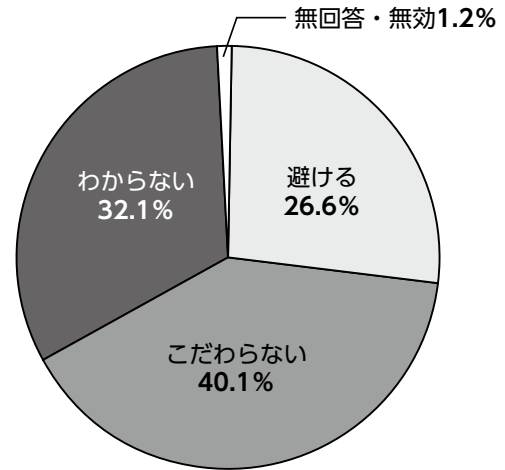
しかし、同和地区との関わりの有無の調査では、「当然」「仕方ない」という意見も多く見られました。



同和地区の人との結婚・同和地区への居住について

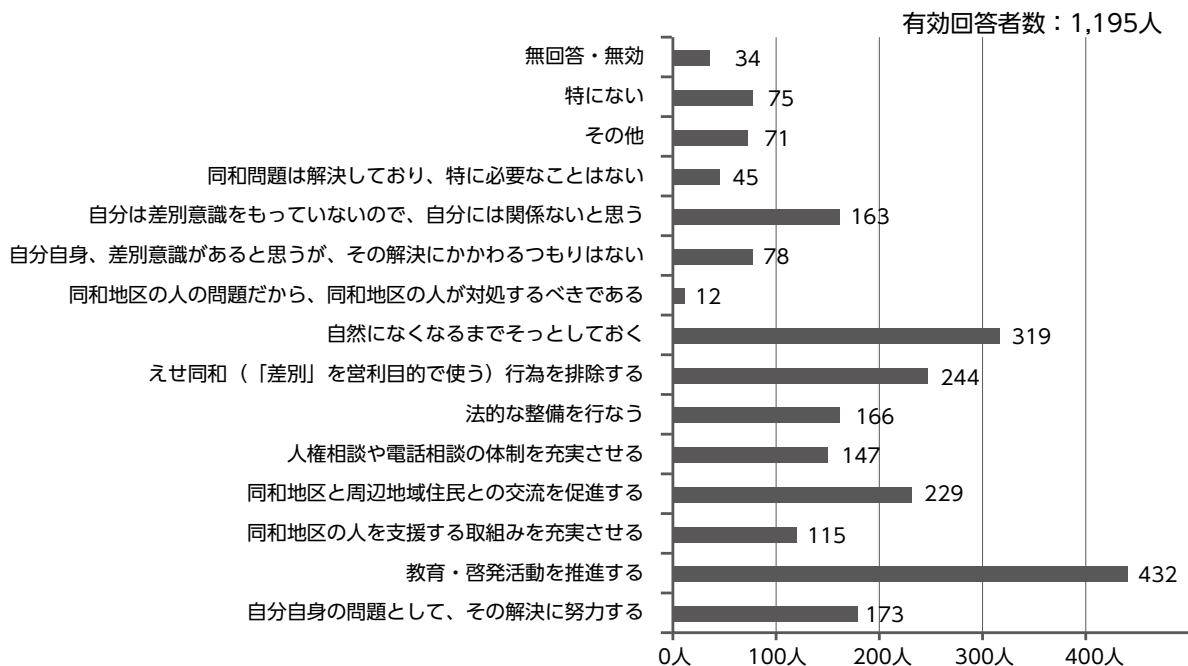


家族・親せきと同和地区の人との結婚



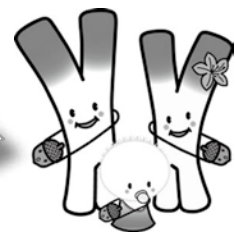
住居選び（同和地区にある物件）

同和問題の解決に向けて重要だと思うことは？



同和問題に対して問題意識は持っているけれど、結婚や居住など、いざ自分のこととなると、同和地区との関わりを避けるような意見が、まだまだ多く見られました。

また、同和問題の解決に向けて積極的な意見が多く、これは啓発・教育の成果ではないかと思えます。一方で、「自分には関係ない」「そっとしておく」といった消極的な意見も根強く残っており、今後の課題がはっきりと見える結果になりました。



アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。米子市は、人権尊重都市の実現に向け、今後も同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決のための人権教育、人権啓発施策の実施に努めます。